

令和5年度愛媛MEの会フォローアップ講演会

高度経済成長期以降に建設された社会基盤（インフラ）が建設後50年を経過する年代に達し多くの施設の老朽化が急速に進行しています。そのような社会基盤の維持管理（インフラメンテナンス）に取り組む技術者を養成するため、愛媛大学防災情報研究センターでは「社会基盤メンテナンスエキスパート（ME）養成講座」を開設し、“四国ME”の資格取得者を数多く輩出しており、我々「愛媛MEの会」は、その四国MEが産官の垣根を越えて集い、地域への社会貢献等と自らの技術的フォローアップのための活動を行っています。

本講演会は、同じくインフラメンテナンス等に携わられている土木技術者の皆様に対し、愛媛MEの会について広くその活動を報告するとともに、技術研鑽をできる場として、コンクリート構造物の維持・修繕における指南書となっている基準の一つである『コンクリートのひび割れ調査、補修・補強指針2022』の改定内容について特別講演を開催いたします。会員に限らず、広く、各地域の土木技術者を対象として実施しますので、奮ってご参画ください。

主催：愛媛MEの会

後援：愛媛大学防災情報研究センター、愛媛社会基盤メンテナンス推進協議会

日時：令和5年6月9日（金） 15:00～17:20（受付14:30～）

会場：愛媛大学南加記念ホール

参加者：インフラメンテナンスに関わる全ての建設技術者および一般

定員：会場250名 CPDプログラム

参加費：無料

参加申込：下記登録フォームより申し込みください。

申込みフォーム：<https://forms.gle/uq2qEdSnfo4R1AqZ6>

プログラム：

15:00～15:10 開会挨拶

MEの会会長 片山直道

活動報告

15:10～16:15 「愛媛MEの会の活動について」

- ・愛媛MEの会の紹介
- ・5大学1高専合同シンポジウムの参加報告

特別講演

16:15～17:15 「コンクリートのひび割れ調査、補修・補強指針(2022)の改定について」

講演者：愛媛大学大学院理工学研究科 准教授 河合慶有 氏

17:15～17:20 閉会挨拶

MEの会副会長 稲村 聡

(その他)

- ・学内の駐車場は利用できません。公共交通機関又は近隣の駐車場をご利用ください。
- ・本講演会は、土木学会CPD単位として認定されています。単位認定をご希望の方は、申し込み時にご連絡ください。後日、受講証明書等を送付いたします。